

平成27年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	牧 宏
		全体計画						経費区分		経常的経費		内線	3326
事務事業名	4087 高齢者自立支援事業												
所 属	100300 健康福祉部・高齢者福祉課												
施 策	01020400 高齢者福祉の充実												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	030103 民生費・社会福祉費・高齢者対策費											
	事業	020000 高齢者自立支援事業											
事業目的							事業概要・効果						
高齢者が在宅で安心して生活できる支援と生きがい活動の支援。							高齢者を地域で見守り、安心して生活するための事業。また、家に閉じこもりがちな高齢者及び虚弱な高齢者に対し、仲間づくり等を通じて要介護状態への進行の防止を図る。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らし高齢者等の配食サービスを通して、栄養の偏りがちな食生活の改善と安否確認を行った。 ・生活指導、健康相談等を通して、ひとり暮らしの高齢者の健康づくりを図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らし高齢者等の配食サービスを通して、栄養の偏りがちな食生活の改善と安否確認を行った。 ・生活指導、健康相談等を通して、ひとり暮らしの高齢者の健康づくりを図った。
平成24年度 実績	平成25年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らし高齢者等の配食サービスを通して、栄養の偏りがちな食生活の改善と安否確認を行った。 ・生活指導、健康相談等を通して、ひとり暮らしの高齢者の健康づくりを図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らし高齢者等の配食サービスを通して、食生活の改善と安否確認を行った。 ・生活指導、健康相談等を通して、ひとり暮らしの高齢者の健康づくりを図った。 ・エンディングノートの活用講座を開催した。
平成26年度 実績	平成27年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・生活指導、健康相談等を通して、ひとり暮らし高齢者等の健康づくりを図った。 ・ハッピーエンド計画の取り組みとして、エンディングノートを作成し活用講座を開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活指導、健康相談等を通して、ひとり暮らし高齢者等の健康づくりを図る。 ・ハッピーエンド計画の取り組みとして、エンディングノートを作成し活用講座を開催する。

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由	指標を測定する方法がないため						
最終年度 目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		15,425	16,251
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	4,985	5,563
一般財源		10,440	10,688
人員数 (人)	正規職員	0.5	0.3
	嘱託職員	0.0	0.2
	臨時職員	0.0	0.0
人員 コスト	正規職員	3,429.0	2,057.4
	嘱託職員	0.0	545.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	3,429.0	2,602.4
市民一人当たりの経費		0.4	0.4
総額		18,854.0	18,853.4

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	2,006	講師謝礼・後期高齢者健康増進実践者賞賜金
11節 需用費	37	消耗品費・賄材料費
13節 委託費	12,452	生きがい活動支援通所事業委託料・生活管理指導短期宿泊事業委託料・エンディングノート作成委託料・マグネットシート等作成委託料等
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	930	臨時職員賃金等

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	2,490	講師謝礼・後期高齢者健康増進実践者賞賜金
11節 需用費	676	消耗品費・印刷製本費・賄材料費
13節 委託費	12,121	生きがい活動支援通所事業委託料・生活管理指導短期宿泊事業委託料・マグネットシート等作成委託料等
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	964	臨時職員賃金等

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> ひとり暮らし高齢者等の健康づくり及び、要介護状態への進行の防止を図ることができる。 人生の最後のステージを自分らしく迎え、安心して生きがいを持って暮らせることができる。 	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 生活指導、健康相談等を通して、ひとり暮らし高齢者等の健康づくりと、要介護状態への進行の防止を図ることができる。 エンディングノートを活用することにより、自分に万が一のことが起きた時に、家族に自分の希望を伝えること等ができる。 	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 利用者からの自己負担がある。 	

振り返り（決算年度の取組み課題）
<ul style="list-style-type: none"> エンディングノート「すざかマイ・ノート」を作成し、活用講座を3回、開催する事ができた。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>生きがい活動支援通所事業等を独居高齢者等に対し実施し自立を支援できた。</p>		<p>一人暮らしや高齢者のみ世帯が増加傾向の中で継続が必要な事業である。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	